

新しい資本主義って？



岸田総理が昨年の自民党総裁選で言い出した「新しい資本主義・新自由主義からの転換」の言葉。「現状を少しでも改革してもらえるのでは？」と期待を寄せた人もいたのではないのでしょうか。

「新しい資本主義」の中身は一体何なのか？この間の国会論戦で明らかになってきたのは……

岸田総理は所信表明演説で「新自由主義的な政策については、富めるものと、富まざるものとの深刻な分断を生んだ、といった弊害が指摘されています」と新自由主義への批判を述べていました。ところが志位和夫委員長が国会で「新自由主義の『弊害』と岸田首相は言われたが、この日本で自民党政権による新自由主義的政策による弊害とは何か」「新自由主義における自由とは誰にとっての自由か」「新自由主義が日本経済を”脆く弱い経済”にした事実を認めるか。その責任は誰にあるか」と質したのに対し、岸田首相は一言も答弁しませんでした。

歴代自民党政権のおしすすめた新自由主義的政策の弊害を岸田首相は本当に認めているのでしょうか。この国会での議論を見る限り、全く何の反省も見られません。

現に岸田政権のコロナ対策を見ても、検査の遅れや医療体制のひっばくに何の手も打たず、自宅療養や自己責任での健康管理を押しつけています。また紹介手数料の「自由化」により、人材紹介会社の手数料収入は14年度と18年度の4年間で介護サービス8倍、保育士10倍にもなることが明らかになりました。この一つをとっても「誰のための自由」なのかが明らかです。これでどこが首相の言う「弊害を是正する」ことなのか！

「新しい資本主義」という言葉だけが踊り、中身は全く新しくもなければ、新自由主義の弊害をなくすものでもありません。従来の破綻した新自由主義を続ける、莫大な補助金を出して半導体の企業を誘致するなど、「新しい財界支援」のひどい政治をやろうとしているのが岸田政権です。

新自由主義を根本から転換して「やさしく強い経済」を作るという共産党の提案に大賛成です。夏の参議院選挙では共産党の議席をたくさん増やしましょう。(東野在住：M・H)

日本共産党前衆議院議員 さいとう和子

平和
自由

憲法
あなたと変える。
私もたたかう。



いつまで続く？コロナとの暮らし 岸田さん、これで「ピークアウト」って！

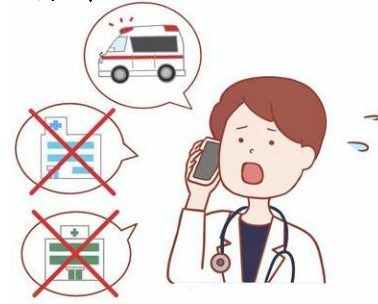
○「同僚が陽性になり、人手不足で仕事が大変。毎日ヘトヘト」(保育園で給食の仕事をしている女性)
○「学級閉鎖になって、子どもたちは『友達と会えないの、いやだなー』(小学生)」「学校休みなのはうれしいけど、勉強遅れちゃうよ。テストもあるし」(中学生)家族旅行を計画していたけど、ダメになって残念」(母親)
○「保育園が休みになり、仕事に行けなくなった娘。私たちも高齢者なので、孫たちをみてやることもできないし」
○「小学生の孫が陽性になり、父親も感染。同じマン

現場のリアルな実態

2020年の2月、クルーズ船ダイヤモンドプリンセス号に端を発したコロナ感染、もう丸2年以上コロナ禍に苦しめられています。次々と新しい型のウイルスが出てくる、感染者数や亡くなる方も一向に減らない、出口が見えない……ストレスはたまる一方です。

○「職場で陽性者が出て、一定期間自宅待機になった。上司からは体調に変化がなければ検査は受けないようにとの指示を受けた」
○「薬局で無料の検査を受けようとしたら、もう品切れ。やっと出来る薬局を見つけて受けたが、結果は1週間後と言われ、結果待ちの間は戦々恐々だった」
○「2月か3月に胃のポリプを手術する予定だったが、今はいろいろ大変だから延期しよう」と医師に言われた」

体調管理も検査も自分で？
コロナを自己責任にしないで



STOP WAR
IN UKRAINE!
武力と核の威嚇による
ロシアの侵略許さない

コロナの中で最も感染力が強いのがオミクロン株。なのに、3度目のワクチン接種も遅れています。統計上の感染者数は減っていますが、岸田総理の言うように「ピークアウトに向かっている」とはとても思えません。検査数自体が少ない上に、保健所の体制も弱い弱いため、報告の遅れや漏れも発生しています。果たして発表されているのが正確な感染者数なのか疑問です。政府は「危機的状況が国民に認識されるようなメッセージ」をしっかりと打ち出し、検査、ワクチン、医療の全体像を明確に示すことが何より求められています。

かんぱい
Cheers!

日本共産党浦安南部
後援会ニュース 57号
2022年3月発行
発行責任者:堀内勝利
Tel&FAX:354-7815
【部内資料】